

## BOOK INFORMATION

### 山頭火と松山

終焉の地・松山における山頭火と人々

NPO法人まつやま山頭火倶楽部編  
アトラス出版 1,500円(税別)

今年、山頭火の没後70年の年にあたる。松山は山頭火終焉の地で、一草庵は「終(つい)の住処」である。松山市では、「坂の上の雲のまちづくり」の一環として、一草庵、庚申庵、愚陀仏庵の三庵巡りをうたって文化のまちを標榜し、観光の一助にしてもらおうと一草庵の修復と周辺整備を今年4月に行った。この本は、数ある山頭火の本の中でも、特に最晩年の1年となった松山での暮らしぶりや、山頭火を支えた人々との交友に特化しており、山頭火がどのように松山で過ごしたかがわかる。



### 宇和島をゆく 新宇和島文化紀行

アトラス出版 1,500円(税別)

宇和島の歴史、文化をはじめ、生活や食、祭りなどの民俗をまとめた「宇和島をゆく 新宇和島文化紀行」がアトラス出版から発刊された。特に、幕末、近代化を進め、蘭癖(らんぺき)大名といわれた伊達宗城(だてむねなり)の活躍をはじめ、ここから輩出した多くの文化人、政治家、財界人などを取り上げ、ユニークな文化を持つ土地柄の魅力が紹介されている。また、宇和島出身のベストセラー作家・片山恭一氏(『世界の中心で、愛をさけぶ』の作者)や、宇和島東高校卒の奥島孝康氏(前早稲田大学総長・現高野連会長)のエッセイなど、郷愁を感じさせる文章も入って、懐かしさを蘇らせる。



## 平成21年度 愛媛県地域づくり団体等研修交流会

第26回地域づくり団体全国研修交流会愛媛大会を昨年、愛媛県で開催したのを機に、地域づくり団体相互のネットワークを構築するとともに、地域課題の解決や特色ある地域づくりを目指すため、先進地の事例等を学び、自ら高め合うフォーラムを愛媛県ふるさとづくりネットワーク推進会議により、次のとおり開催します。

テーマ／「地域資源の活用プロセス

～資源の発掘・保全・磨き・利用のサイクルを導き出すために～

日 時／平成21年12月5日(土) 13:00～17:00

場 所／リジェール松山 8階クリスタルホール(松山市南堀端町2-3)

詳細は、愛媛県ふるさとづくりネットワーク推進会議登録団体及び各市町に10月下旬通知予定。